

2024 年度

# 事業計画書

2024 年 3 月

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団

## 2024 年度事業計画

定款第4条に掲げる事業として、下記の事業を行ないます。

### (1)文化資料館、博物館、美術館等の設置、運営

文化資料館「ドナルド・キーン・センター柏崎」の運営。

目的:2013年9月に開館した「ドナルド・キーン・センター柏崎」の運営とその企画事業において、故ドナルド・キーン先生の執筆・翻訳・教鞭活動に関する資料の収集・展示を通じ、日本文化や日本文学の素晴らしさを再発見する場を提供します。

\*ドナルド・キーン先生は、2019年2月24日(日)に逝去されました。当センターでは、今後もキーン先生が取り組み続けて来られた平和への思いや日本文学、日本文化の素晴らしさを展示や講演会等を通して伝え続けていきます。2020年度に、2013年当センター開館以後のキーン先生の歩みや活動について知りたい、または日本文学研究の原点を見つめた特別企画展を常設展示化してほしい、などの声に応え、英文による展示概説と英語・日本語による音声ガイドを新たに加えて、リニューアルオープンしましたが、COVID-19 の関係にて2020年度・2021年度は開館延期や約2週間臨時休館となりました。2023 年度においては、ドナルド・キーン・センター柏崎 開館10周年記念特別企画展として「未来への伝言 高橋義樹、ドナルド・キーンの太平洋戦争」を開催するとともに、できる範囲での普及活動を実施してきました。2024 年度の「ドナルド・キーン・センター柏崎」関連の事業計画は以下の通りとしております。

#### 【ドナルド・キーン・センター柏崎の常設展示の運営】

目的:キーン先生の歩みや仕事を常設展示し、来館者に日本文学を愛するドナルド・キーンという人間を知ってもらうと同時に、日本文学・日本文化の面白さ・素晴らしさを発見・認識していただきます。また、ニューヨークに存在したキーン先生の書斎を復元・展示して、90歳で日本人となり、日本人として2019年2月に逝去されたキーン先生の日本への愛を感じてもらい、日本と日本人を見つめ直す場としております。

開館期間 4月3日～12月25日

休館日 毎週月曜・火曜 冬季休館期間 12月26日から3月31日

年間開館日数:191日 来館者計画:1,500人

2023年度は財団設立・センター開館10周年を迎え各種施策・記念事業を実施したものの、COVID-19 他の今後の状況や支援の有無等予測できないこともあり、来館者計画については例年年度計画と同様とし、若干低いものとしております。

(2023年4月1日～2024年2月28日実績(1,748人)対比 85.8%)

(2022年4月1日～2023年3月31日実績(1,386人)対比 108.3%)

(2021年4月1日～2022年3月31日実績(1,914人)対比 78.4%)

(2020年6月10日～2021年3月31日実績(1,041人)対比 144.1%)

(2019年4月1日～2020年3月31日実績(3,097人)対比 48.4%)

(2018年4月1日～2019年3月31日実績(1,755人)対比 85.5%)

事業収入目標額 600,000円 (1,500人×400円=600,000円)

なお、2024年度は常設展展示関係では、2023年4月から実施している特別企画展「未来への伝言 高橋義樹、ドナルド・キーンの太平洋戦争」を「高橋義樹文庫」として常設展示化し、更に2階に新たな企画展示室を設営し、2024年度企画展開催を予定していますが、その準備・設営等については、2023年度(2024年)の1～3月の冬季休館時に行なっております。

### ●2024年度計画

【キーン先生の日本文化・日本文学研究の「志」を広く市民の心に宿し、実践につなげる活動を行なう】

- ① キーン先生や展示内容に関連するイベント(講演会、公演会、ギャラリートーク等)の開催
- ② キーン先生の研究テーマ等に関する連続講座の開催
- ③ センター所蔵のSPレコードやLPレコードの鑑賞会や映像資料鑑賞会の定期開催

### 【企画展の計画】

目的:常設展示だけでは伝えきれないキーン先生の多彩な文学研究の世界を、企画展示として紹介し、日本文学の魅力を、日本文化の素晴らしさを思い起こさせる一助とします。

2024年度は、新設の2階企画展示室を活用し、以下の企画展を開催する計画です。

- ① 4月3日(水)～6月30日(日)  
高橋義樹文庫開設記念「高橋義樹が見た横井庄一の帰還展」
- ② 8月3日(土)～9月29日(日)  
「ドナルド・キーンと平和展」
- ③ 11月2日(土)～12月25日(水)  
「守屋多々志が描くドナルド・キーンの世界展」

なお、企画展が開催されない期間についても、2階企画展示室をサロン展示として以下内容にて活用する計画としております。

- ① 7月6日(土)～7月28日(日) 「宮澤正明写真展」
- ② 10月5日(土)～10月27日(日) 「ドナルド・キーンコレクション展」

### 【出張展示企画展(巡回展)】

他の記念館・図書館・官公庁や企業・学校等の施設にてドナルド・キーン・センター柏崎の所蔵品や過去の特別企画展にて製作した展示パネル等を一定期間貸与し、展示していただくことで、当センターの知名度向上とドナルド・キーン先生が世界に発信し続ける日本文化、日本文学への造詣を深めていただくことを目的に開催していきます。

前年度は、キーン先生に関する全国文学館での企画展が

- ・松山市立子規記念博物館(愛媛県) 9月2日(土)～10月16日(月)  
「ドナルド・キーンのみた『正岡子規』俳句革新者の探究」
- ・高志の国文学館(富山県) 9月24日(日)～11月27日(月)  
「富山新聞創刊100年記念 ドナルド・キーン 世界から見た日本文学展」
- ・田原市博物館(愛知県) 10月7日(土)～12月3日(日)  
「特別展 ドナルド・キーンと渡辺華山 -華山の叡智にふれて-」

開催されましたが、うち高志の国文学館・田原市博物館に対しては要請を受けて協力を行ない、パネル・資料・映像等を貸し出した他、例年同様東京都北区中央図書館「ドナルド・キーンと平和展」へパネルを貸し出しております。本年度も要請があれば能動的に対応を図っていきます。

また前年度から実施している柏崎刈羽中学校（13校）にてキーン先生のエピソード等を紹介するパネル展示も本年度も継続実施していきます。更に出張展示企画展や展示パネル等の貸出についても働きかけを強め、今まで以上に積極的に取り組んでいきます。

#### 【センター主催：講（公）演会・定期セミナー等計画】

目的：常設展示や企画展の展示内容の深掘りやドナルド・キーン先生が永年にわたり、研究されてきた日本文学や伝統文化、造詣が深いオペラ等に関する講（公）演会セミナーを定期的に行い、市民の文化意識の向上とともに、ドナルド・キーン・センター柏崎の永続性を高めていきます。

2021年度・2022年度については、COVID-19 対策を図りながら、規模縮小・遠方地からの講師招聘を取りやめ等した形にて、開催できるものは開催してきました。また2023年度においては財団設立・センター開館10周年の節目にあたることから、9月に「財団設立・センター開館10周年記念式典、記念特別講演・記念英語歌舞伎「弘知法印御伝記」公演会」を、10月には「公益財団法人ブルボン吉田記念財団文学・平和アワード表彰式・記念鼎談会」を開催しました。

#### ●2024年度計画

##### ① 竹村牧男氏講演会

日時：10月19日（土）

会場：柏崎産業文化会館文化ホール（予定）

講師：竹村牧男前東洋大学学長 講演内容等詳細未定

内容：未定

入場料・鑑賞料：検討中

##### ② ブルボン吉田記念財団文学・平和アワード表彰式・記念講演会

褒賞事業「第2回ブルボン吉田記念財団文学・平和アワード」の審査結果発表・表彰式を開催し、併せて記念講演会を実施。

日時：2024年12月～2025年1月の間（1日）

会場：柏崎市民プラザ（予定）

内容：(1)第2回公益財団法人ブルボン吉田記念財団文学・平和アワード表彰式

・吉田理事長挨拶

・審査委員紹介・審査講評

・表彰

・受賞者代表挨拶 他

(2)記念講演会

・講師・講演内容等詳細未定

入場料・鑑賞料：検討中

##### ③ 猿八座公演会・ギャラリートーク・連続講座他

[人形浄瑠璃猿八座公演]

会場：ドナルド・キーン・センター3階多目的ホール（定員：50名前後）

受講料：1,000円～（猿八座へ全額寄付）

6月9日（日） 人形浄瑠璃猿八座公演「耳なし芳一」他

11月24日（日） 人形浄瑠璃猿八座公演「国性爺合戦」

[猿八座こども教室]

会 場:ドナルド・キーン・センター3階多目的ホール (定員:50名前後)

8月3日(土) 受講料:無料

[ギャラリートーク他]

4月6日(土) 高橋義樹文庫開設記念ギャラリートーク

(高橋一清氏:高橋義樹氏甥・元文藝春秋編集長、聞き手は中津副館長)

4月13日(土) 高橋義樹文庫開設記念ギャラリートーク(中津副館長)

[連続講座～「源氏物語」を楽しむ～]

「源氏物語」はキーン先生が日本文学を研究するきっかけとなった作品です。2024年のNHK大河ドラマにも関連するこの「源氏物語」を楽しむ全5回の連続講座を本年開催していきます。

開催日時:5月4日(土)・7月6日(土)7日(日)・9月7日(土)8日(日)・11月2日(土)3日(日)・  
12月14日(土)15日(日)

13:30～15:00

会 場:ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール (定員:50名)

7月7日・9月8日・11月3日・12月15日はドナルド・キーン・センター柏崎3階多目的  
ホール

講 師:実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所 久保貴子

受講料:無料(別途入館料必要)

[大型映像で映像ライブラリーを観る会]

2021年より新たなイベントとして実施しております、これまでの講演やイベント活動を記録し当センターで映像ライブラリーとして2020年度に整理・再編集の上保管・活用しているものや新たに制作した映像を、大型映像ホールで上映・鑑賞する会を本年度も継続して定期的で開催する計画としています。

4月から12月まで、毎月1回開催 時間等は13時30分～を予定

鑑賞料:無料(ただし入館料必要) 会場は、ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

④ 「クレデンザを聴いてみよう会」

キーン先生が愛したオペラやクラシックの名曲を中心に、蓄音機「クレデンザ」を使用して懐かし  
くも新鮮な音を楽しむ会として、本年度よりセンター主催にて開催。ロビーにて開催のため、参  
加料は無料。

4月から12月まで、毎月1回開催 13時30分～を予定

会場は、ドナルド・キーン・センター柏崎1階ロビー

【教育普及活動】

① センター所有のパネル・バナー等の貸出

前年からの取り組み(実績は残念ながらなし)として、過去センターで実施した企画展パネル・バ  
ナーをリニューアルしたセンターHP を使って希望者・団体・施設等に貸し出します。壁に掛けら  
れる形態のため手軽にパネル展が開催できます。学芸員が施設等を訪問し、レクチャーや講演  
会を実施することも可能としています。

② 柏崎刈羽地区中学校連携事業としての「ドナルド・キーンを知るミニパネル展」の実施

前年からの取り組みを継続し、明日の柏崎・日本を担う世代にドナルド・キーンの心を伝えると  
ともに、地元中学生の来館促進を期待して、ドナルド・キーンに関するパネルを市内全中学校

(校長会)の協力を得て、校内にパネル展示を依頼します。前年は3枚/校のパネルを約1か月間掲出、年内に4回にわたって実施し、ドナルド・キーンの世界との関わり(縁)の原点ともいえる太平洋戦争に焦点を当て、中学生に向けて平和主義者であるドナルド・キーンの人となりとともに、戦争と人間・平和の尊さを考える素材を提供しましたが、2024年度も継続します。掲出期間も1か月に限らず延長を検討中。またそれらを通じ、授業の教材開発につなげていきたいと考えております。

### ③ 柏崎刈羽地区中学校連携事業の継続

昨年新たな取り組みとして、先生方にドナルド・キーンに対する理解を得てもらうため、先方が主催する勉強会に6月、キーン先生の教え子であるJ・バイチマンさんからキーン先生は教師としてどのような先生であったか等についてお話しいただく機会を設けましたが、本年度も諸々の機会を利用して同様な活動を継続していきたいと考えております。

### ④ 柏崎高校探求授業等への協力

2019年度実施の探究授業や2020年度実施の柏崎高校キャリア教育「職業人講演会」講師派遣への協力実施等を本年度も進めたいと考えます。柏崎高校だけでなく、他の学校にも紹介して拡げていきます。

## 【研究活動計画】

- ① 展示資料及び収蔵資料のデータ化の完成とHP上での情報公開を進めていきます。
- ② 展示資料及び収蔵資料についてのキーン先生とのつながり(縁)の調査を進めます。
- ③ 年度毎の活動記録・年報の作成・発行～2023年度10周年記念誌「公益財団法人ブルボン吉田記念財団 ドナルド・キーン・センター柏崎 10年のあゆみ」を作成・発刊しましたが、今後年度毎にまとめ、発行していきます。

## 【PR活動計画】

- ① 柏崎市内の商店及び事業者への企画展ポスター、チラシの配布と掲示活動  
柏崎市内での周知向上を図る目的で、ボランティアの皆様の協力を得て実施
- ② 新潟県人会・賛助会員(法人・個人)等に向けて、パンフレット等を発送
- ③ 柏崎コミュニティ放送「柏崎発! ドナルド・キーンの世界」の継続により、地元でのセンターの周知とキーン先生の理解度を深めます
- ④ ㈱ブルボン及び同社取引先への再告知・来館誘導推進
- ⑤ 広告掲載(投入)
  - ・ラジオ広告 2019～2023年度はほぼ実施していませんでしたが実施に向けて再検討
  - ・県内テレビ局タイアップ企画 実施に向けて検討
  - ・新聞広告 新潟日報 2023年(3～)4月、7～8月、11～12月 2024年3月  
柏崎日報 2023年(3～)4月、8月、10月、12月 2024年3月  
(アワード告知広告も含む)
  - 読売・朝日新聞について、県内広告代理店枠を利用した掲載を随時継続
  - ・東京新潟県人会会報(月1回発行・1,400部)への特別企画展パンフレット同封
  - ・その他、観光・旅行雑誌等への掲載を随時検討するとともに、web等含め新たな期初は基本的に近郊・新潟県内に向けての発信を中心とし、その後他地域への拡大展開も検討して実施していきます。

### 【地域連携への強化活動】

目的:ドナルド・キーン・センター柏崎が有するキーン先生由来のコンテンツを市民の皆様にも有意義に活用していただき、文化意識の向上に貢献します。

#### ●2024年度計画

- ①「猿八座」及び朗読会グループ「かしわざき朗読サークルたろうの会」等の公演開催の協力
- ②柏崎市内で開催される「文化事業」等への「後援」又は「協力」の名義貸し

### 【ボランティア組織の活動への協力】

ドナルド・キーン・センター柏崎の日々の運営に協力いただいているボランティア組織のイベント活動への協力及びボランティアの方々の協力を得ることで当センターの周知と集客につなげます。

(主な協力内容)

場所の提供、HP等での告知、イベント参加者の展示見学希望者への団体割引適用  
(計画されているイベント等)

ロビー展の開催(毎月1回・年9回計画・1回当2週間開催)

読書会の開催(年5回計画)

(協力依頼内容)

展示案内、ポスター配布等イベント広報活動(FMピッカラ「ドナルド・キーンの世界」への協力含め)、各種イベントの計画実行、センター主催イベントの協力他

### 【褒賞事業への取り組み】

ドナルド・キーン先生の研究の功績の顕彰だけでなく、次世代の育成や日本文学の研究・地域貢献を目的とした「褒賞」事業を推進します。

2023年度に実施した「公益財団法人ブルボン吉田記念財団文学・平和アワード」を継承しながらも作品応募期間の改善及び延長・センター開館時期との整合性等を図りながら、「第2回 公益財団法人ブルボン吉田記念財団文学・平和アワード」を実施遂行していきます。

#### ●2024年度計画

① 実施内容決定:3月11日

② 告知開始:3月21日

③ 作品募集:4月3日～9月12日

④ 1次審査:9月中旬～10月上旬

④ 2次審査:11月上旬

審査員:宮田亮平氏・北嶋藤郷氏・工藤美代子氏・南加乃子氏・大倉政洋氏

④ 審査結果発表:11月中旬

※発表前に理事会の承認を得るものとします

⑤ 表彰式:12月中旬～2025年1月(予定)

## (2)学資金の貸与又は給付

学力優秀でありながら経済的な事由等により修学が困難な学生に対する奨学援護。

目的:奨学事業を通じて、次世代を担うグローバルな人材の育成や公衆の教養の向上、心身の健全な発展に寄与していきます。

### ●2024年度計画

#### ①奨学金の貸与

4月分から毎月15日に本人預金口座に振込みます。

下記学年は新学年(※1は2020年6月から2022年3月の間休学により貸与を休止し、2022年4月に貸与を再開、2024年4月から9月の間貸与を継続した1名、※2は薬学部、※3は2023年度に留学により休学したため貸与を休止し、2024年4月に復学により貸与を再開(4月・5月分の2ヶ月分計 60,000 円を5月に貸与)する1名、※4は転学により貸与を延長する1名、※5は留年により貸与を継続する1名を含み、※6は2024年3月にて貸与を辞退した1名を除く、※7は2023年12月から3月の間休学により貸与を休止し、2024年4月に復学により貸与を再開する1名を含み、※8は2024年3月にて貸与を辞退した1名を除き、※9は休学により2023年12月から2024年3月までの貸与休止を9月まで延長した1名を除く)

対象者	人員(3月末現在)	1名当年間貸与額	年間貸与額
大学院生	2年次 (1名)	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	360,000 円
	1年次 (0名)	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	0 円
大学生	7年生 (1名)※1	月額 30,000 円× 6 か月 = 180,000 円	180,000 円
	6年生 (1名)※2	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	360,000 円
	5年生 (3名)※3,4,5	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	1,080,000 円
	4年生 (22名)	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	7,920,000 円
	3年生 (22名)※6	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	7,920,000 円
	2年生 (25名)※7,8,9	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	9,000,000 円
	1年生 (35名)	月額 30,000 円×12 か月 = 360,000 円	12,600,000 円
	合計 110名		39,420,000 円

#### ②奨学金の返還

- ・2024年3月 2024年4月より返還開始者を対象に、奨学金の返還指示及び諸通信の連絡
- ・2024年4月上旬 貸与終了者(卒業生及び貸与辞退者)を対象に、奨学金借用証書及び返還予定書を提出指示
- ・2024年度返還額予定額(返還予定書より算出) 26,650,860 円(2024年3月31日現在)

#### ③ 第49回(2025年4月進学)奨学生募集活動計画

- ・募集人員:大学生25名 ※後述の報告・相談事項内容は入れ込んでいない
- ・募集要項の発送 9月下旬
- ・対象校:高等学校827校 新潟県140校 山形県76校 長野県129校 福島県117校  
青森県79校 秋田県69校 岩手県95校 宮城県122校
- ・募集締切:2024年12月下旬
- ・第一次選考委員会:2025年1月下旬
- ・第一次選考委員会にて定員未達の場合は、二次募集を行う(締切は2月28日)



・1月下旬に選考結果を通知し、第一次合格者及び補欠候補者からの繰上げ合格者のうち進学決定者を採用し、4月上旬に決定します。

#### ④ 奨学金管理システムの構築

個人情報保護・管理強化を主目的として、既存(外部)のシステム選定・導入を前提として2023年度に構築した奨学金管理システムの運用及び改善を進めていきます。

### (3)文化芸術・スポーツ等に関する振興活動

目的:教育及び文化・芸術・スポーツ等への振興に関する助成・協賛を行い、広く教養の向上及び心身の健全な発展に寄与していきます。

#### ① 文化芸術・スポーツ振興に対する助成事業(公募)

目的:文化芸術・スポーツイベントへの助成を通して、次世代への継承や次世代の育成及び公衆の心と身体健康増進に貢献していきます。

##### ●2024年度計画

本年度においても、例年通り実施します。

- ・予算 文化芸術振興助成事業 200千円 スポーツ振興助成事業 200千円
- ・対象 各事業とも応募状況が多くなっていることもあり、前年同様予算枠を増やして計画応募状況・事業内容により予算含め変更の可能性あり
- ・2024年3月(2023年度第4回)理事会にて、公募の承認を得る
- ・HPにて公募(3月～5月)
- ・5月開催の理事会での選考・承認
- ・該当団体に助成金の給付

#### ② 外国人留学生への研究助成事業

目的:次世代を担う外国人日本文学及び日本文化研究者の育成に貢献します。

##### ●2024年度計画

本年度においては、運営資金・運営要員の不足という実情を踏まえ、過去数年間計画しておりながら COVID-19 禍等もあり、具体的活動にすることができなかった以下の活動の開始に向け検討を進めていきます。

- ・研究助成のプログラム内容の作成
- ・優秀な外国人留学生の選考及び受入れ先となる団体の選定
- ・理事会への進行状況の報告

#### (4)公益目的事業に関連する物品販売(収益事業)

当財団の公益事業における「ドナルド・キーン・センター柏崎」にて、センター専用商品として製作したオリジナルグッズやキーン先生関連の著作本や翻訳本をセンター内にて販売します。

##### [販売商品]

- ・当センターオリジナルデザイン付きグッズ、図録の販売
- ・当センターの専用ロゴ(キーン先生直筆)を印刷した商品の販売
- ・キーン先生及び関連の著作本・翻訳本の販売
- ・昨年作成刊行した「公益財団法人ブルボン吉田記念財団 ドナルド・キーン・センター柏崎 10年のあゆみ」の販売

##### [計画値]

購入者目標人数 300人

(1,500人×20.0%:2023年度(20.7%)・2022年度(20.8%)・2021年度(17.6%)・2020年度(19.0%)の購入者比率実績より)

事業収入目標額 480,000円

(300人×1,600円:2023年度(1,472円)・2022年度(1,475円)・2021年度(1,674円)・2020年度(1,691円)の1人当購入金額実績より)

#### (5)管理部門の計画

- ① 学芸員募集(採用検討)継続、事務局内人材(学芸員・事務員とも)及び施設管理者・後継者の育成
- ② 安定した財団運営のための事業資金の調達と資産の整備
- ③ 地元主導、地元への貢献体制の確立
- ④ 一般財団法人ドナルド・キーン記念財団他外部関係団体との協力体制強化
- ⑤ COVID-19・防災等への更なる対応・リスク管理徹底 他